



決算説明資料

2013年3月期第2四半期

atect

JASDAQ

Listed Company 4241

2012年11月
株式会社アテクト

目次

第1部 2013年3月期第2四半期決算概要

P3

第2部 2013年3月期の見込み

P9



第1部

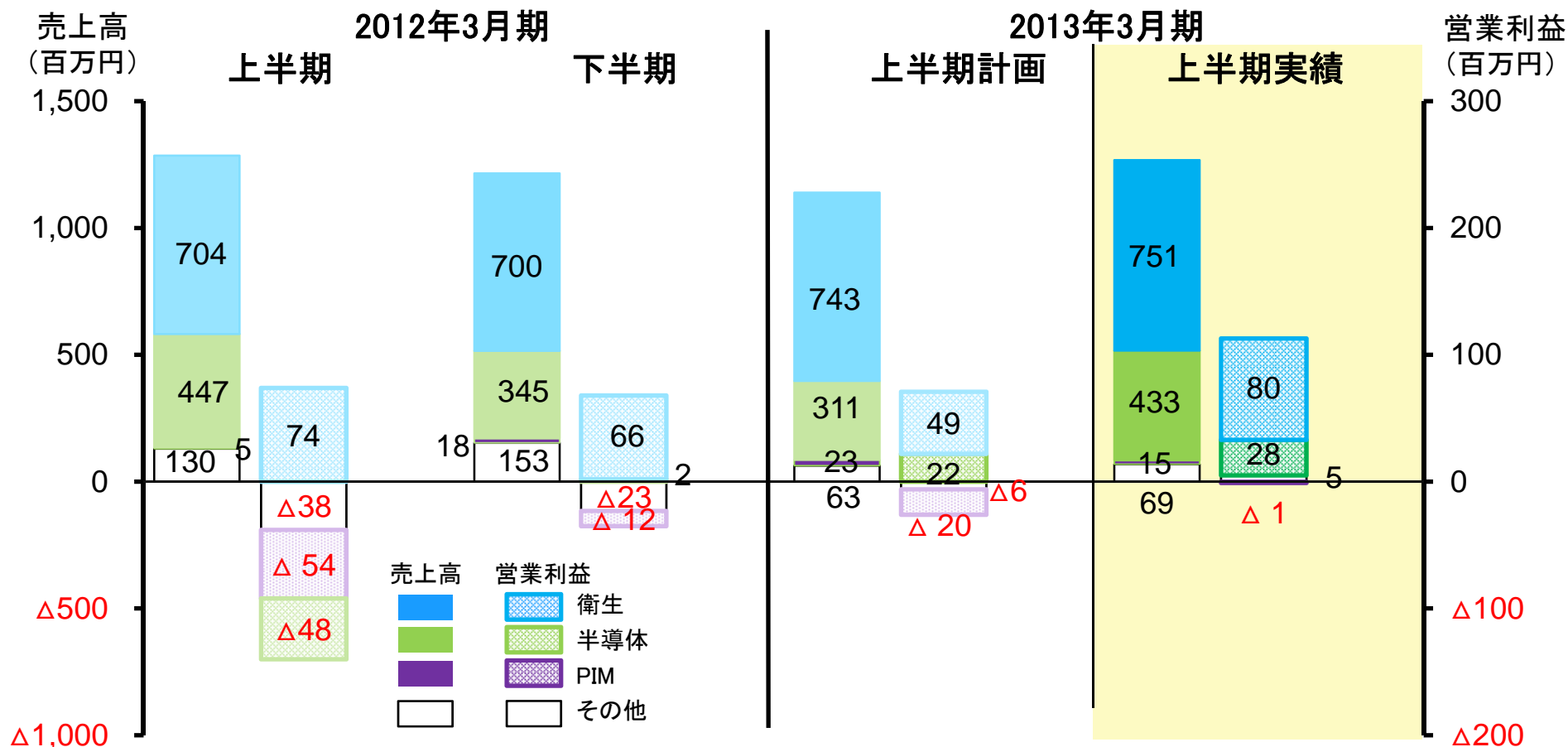
2013年3月期第2四半期 決算概要

業績の要約(第2四半期累計)

(百万円)

	2012年3月期	2013年3月期	前期比(%)
売上高	1,282	1,268	△1.1%
売上総利益	473	566	19.5%
(粗利益率)	37.0%	44.6%	
(販管費比率)	42.2%	35.8%	
営業損益	△66	112	—
(営業利益率)	—	8.8%	
経常損益	△164	81	—
(経常利益率)	—	6.4%	
純損益	△314	97	—

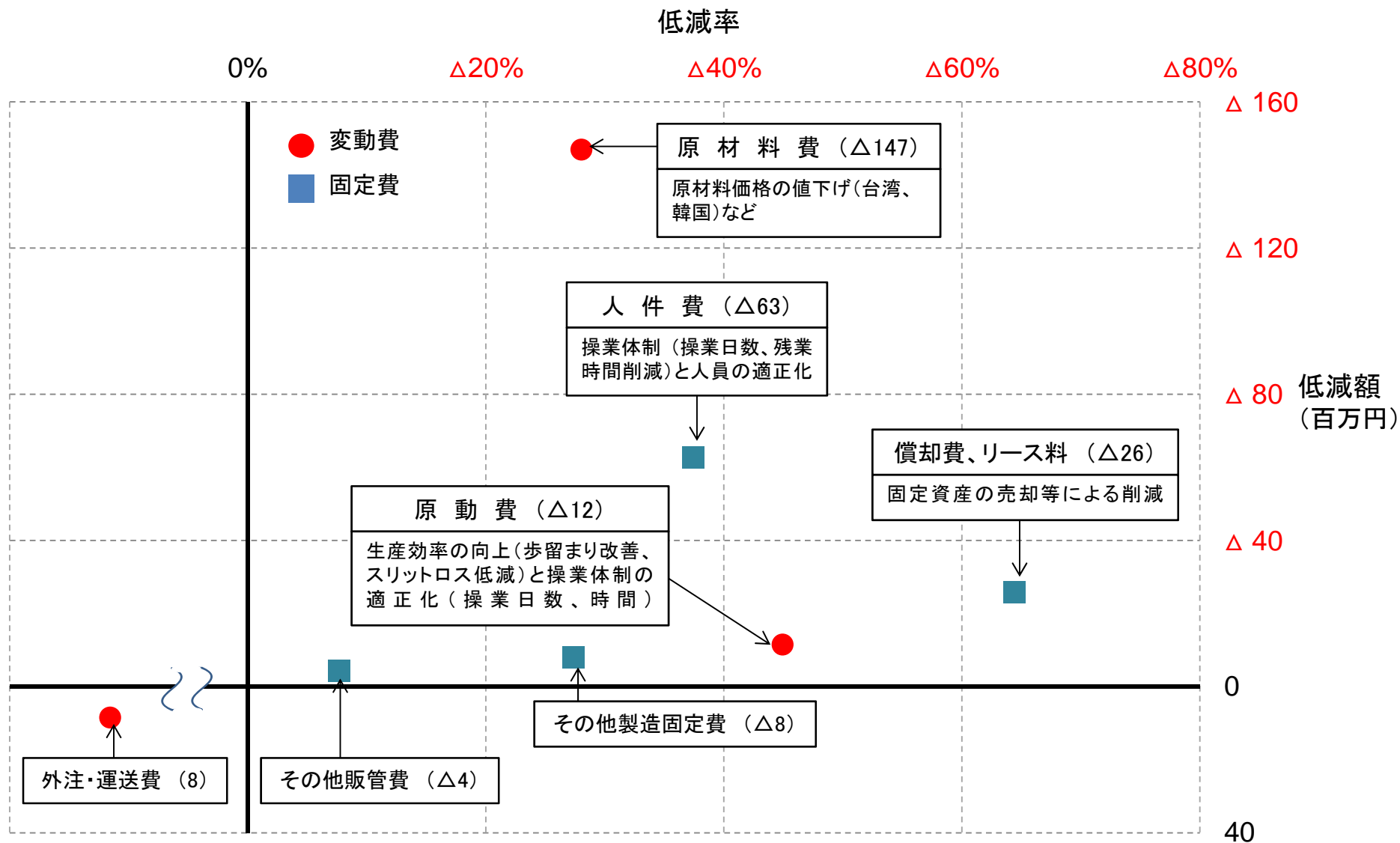
P/L



- **衛生検査器材事業**
新規顧客数の増加および休眠顧客の需要喚起による売り上げの増加
原材料(ポリスチレン)価格が計画に比べて低レベルで推移
- **半導体資材事業**
海外顧客の生産増による売上伸長
台湾・韓国が生産拠点の生産性向上による利益率の向上
- **PIM事業**
バインダー(射出成形用の助剤)の販売が伸長(スマートフォン・タブレット型端末等の外装部品)
(9月単月では4百万円の営業利益計上)

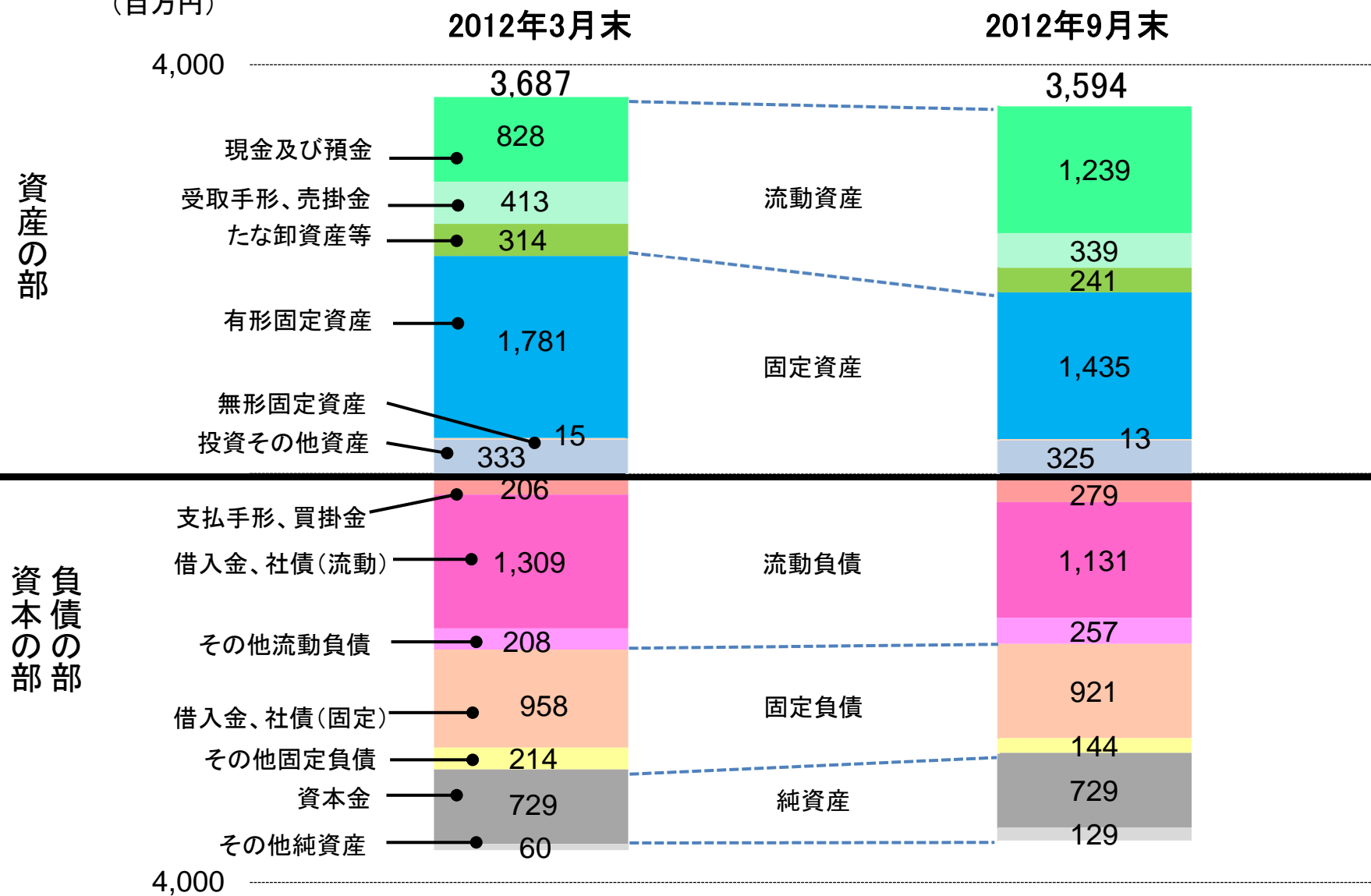
原価・費用の低減(半導体資材事業)

前期上半期から当期上半期の費用低減額および低減率



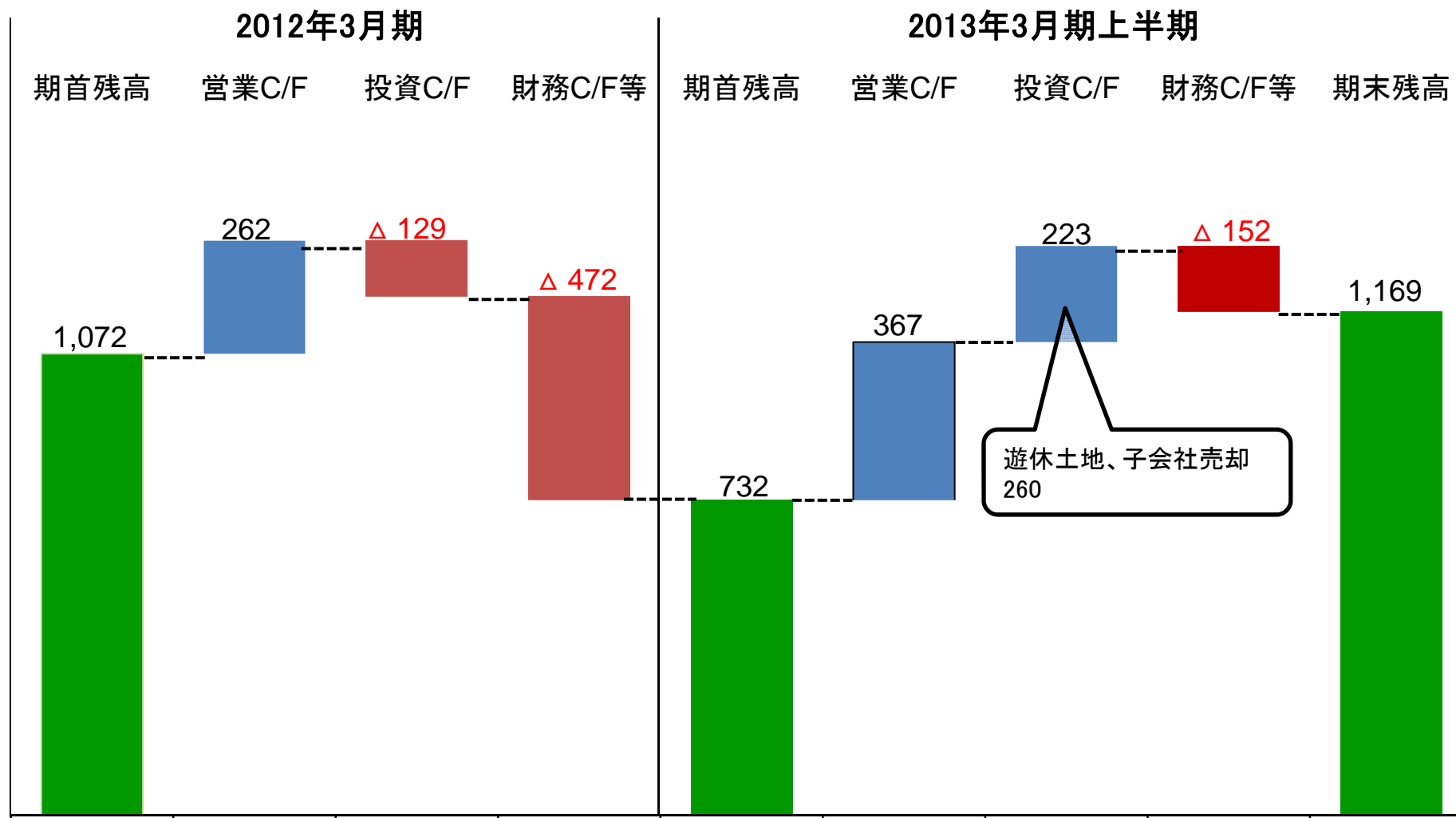
BS

(百万円)



要約キャッシュ・フロー

(百万円)

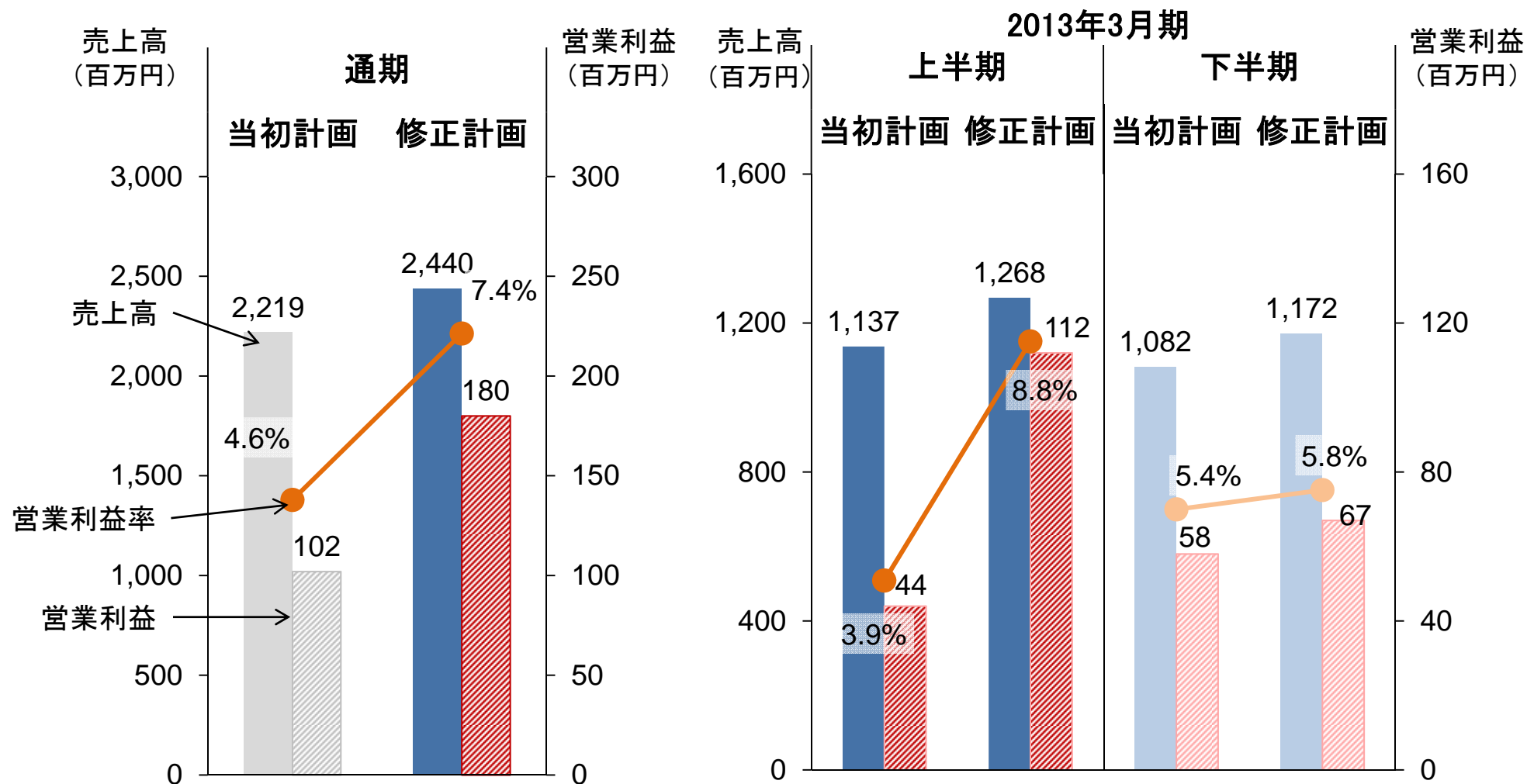




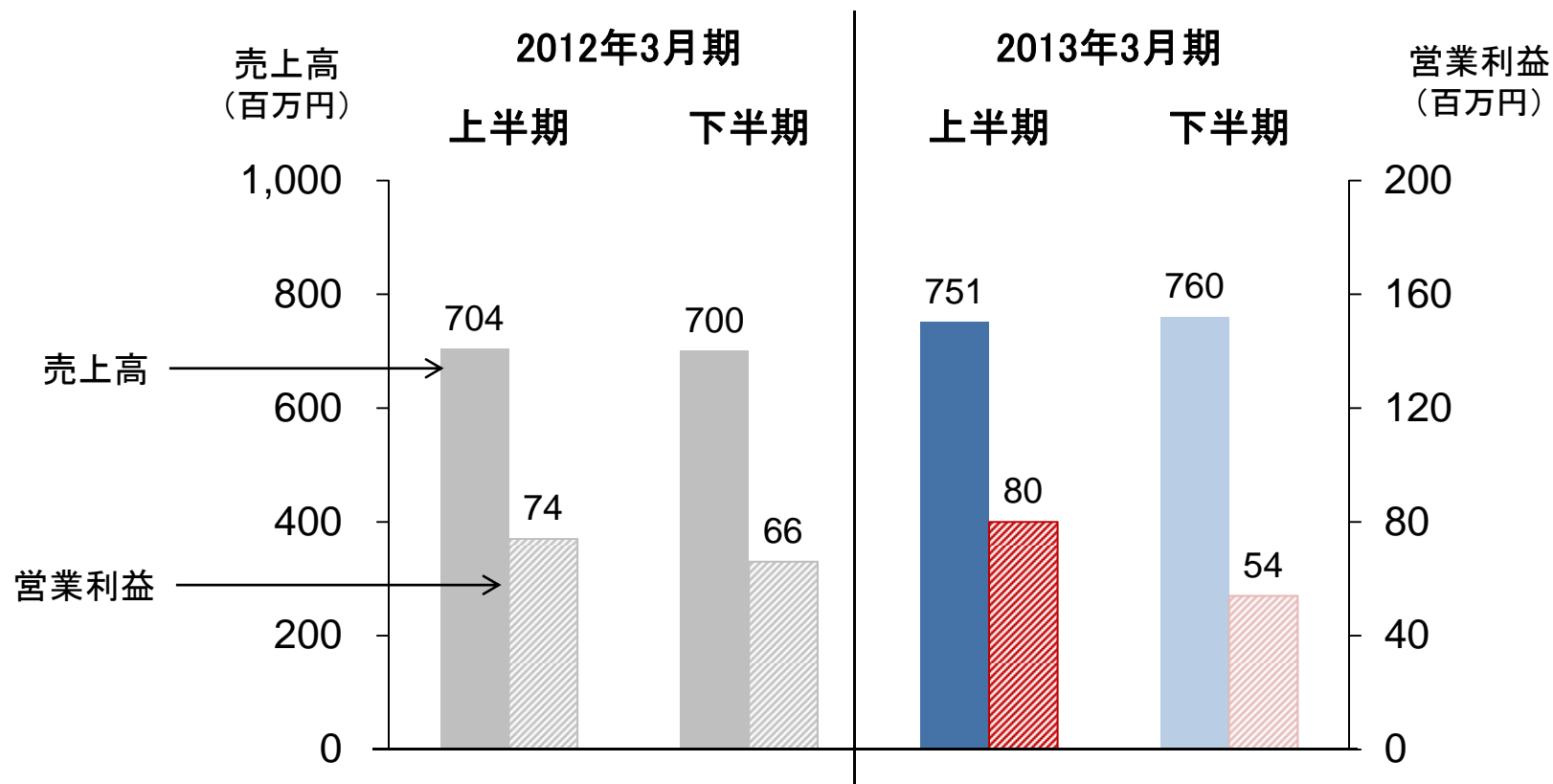
第2部

2013年3月期
下期見込み

2013年3月期業績予想の修正

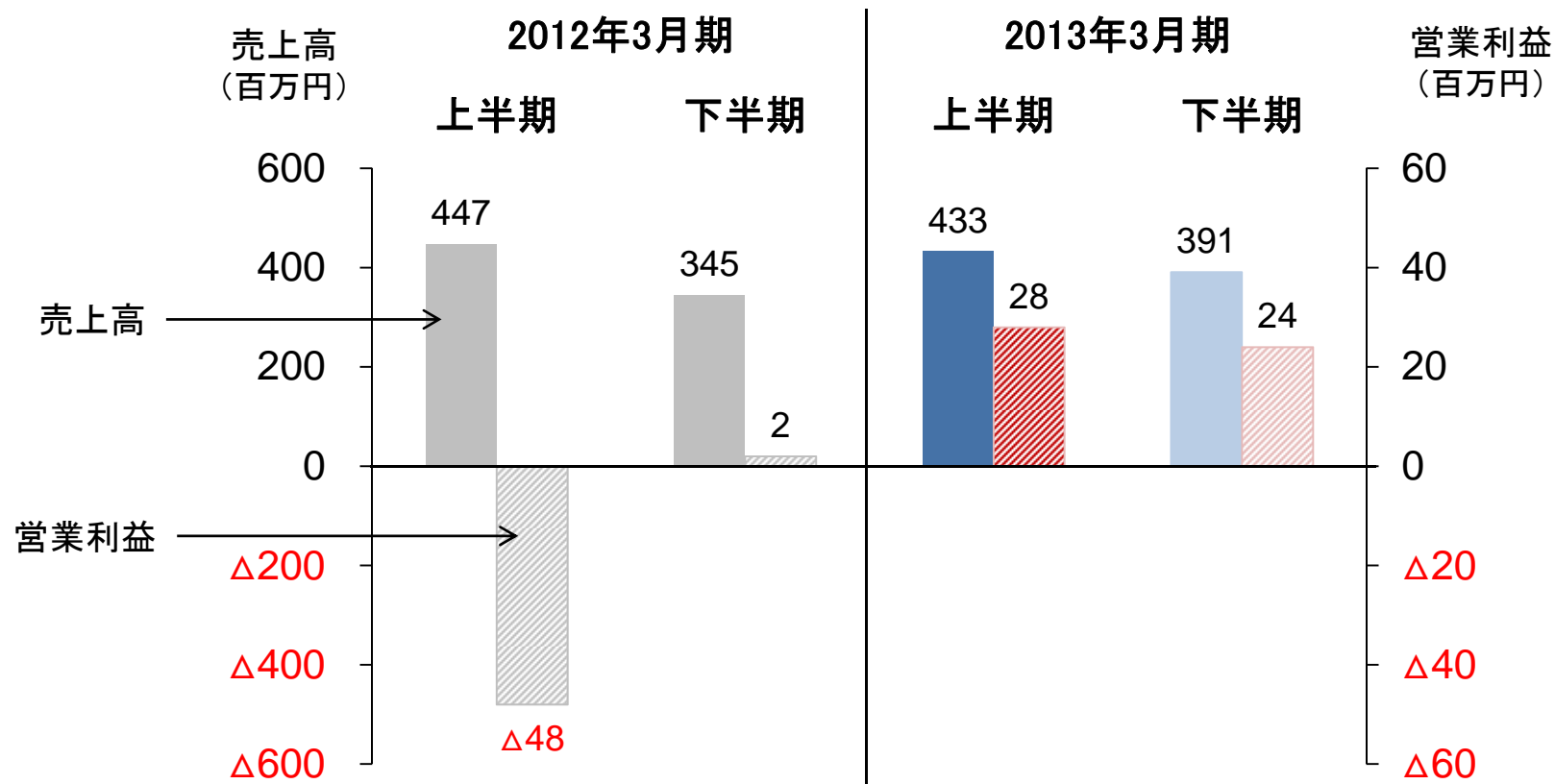


衛生検査器材事業



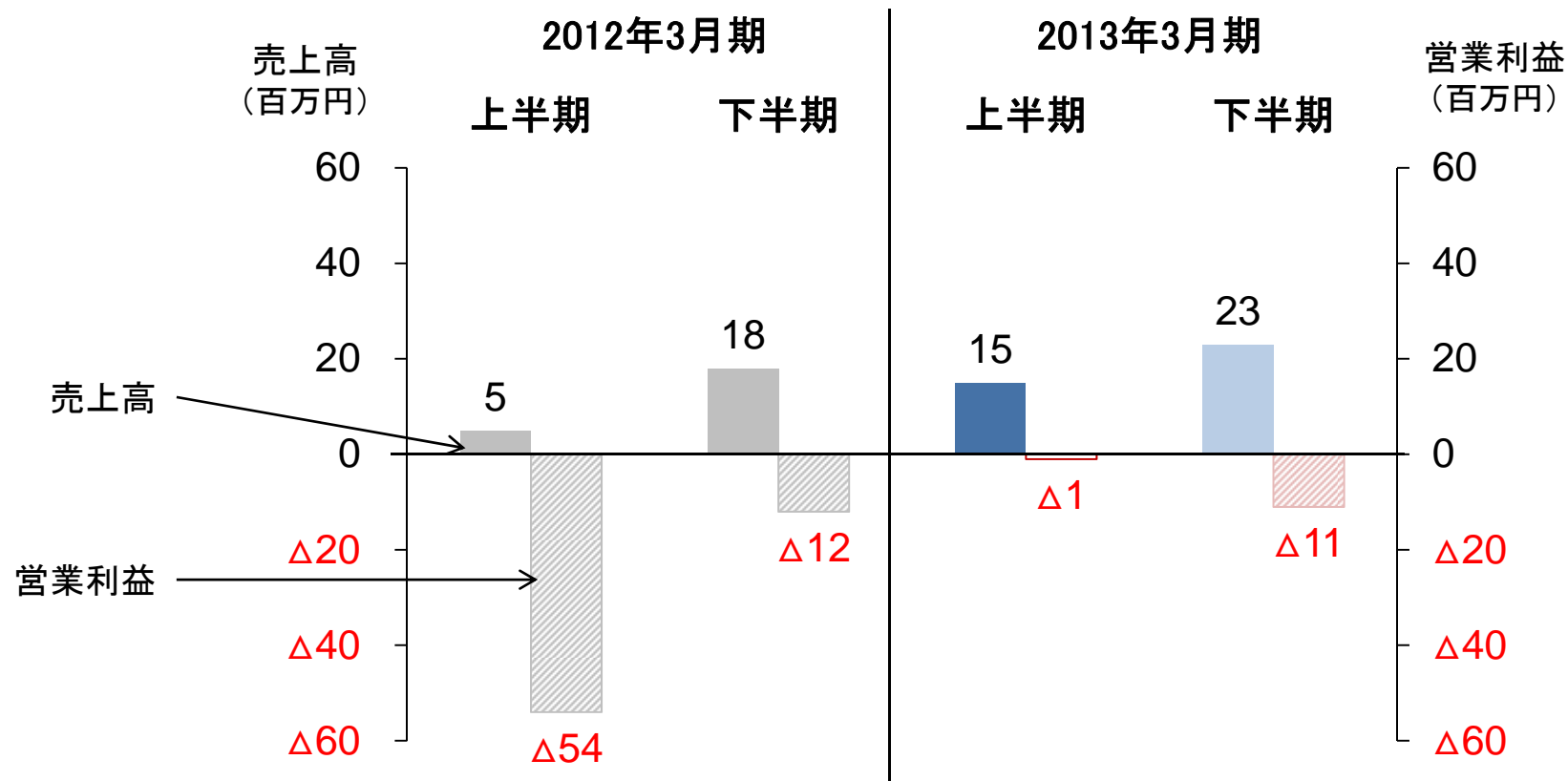
- 生産変革活動による原価低減
- 営業施策の継続・強化(新商品の継続投入・テレマーケティングの拡充)

半導体資材事業



- 台湾、韓国の拠点の生産性のさらなる向上による、収益力、価格競争力の強化

PIM事業



- 本格事業化に向けた、積極的かつスピーディな経営資源の投下



各事業の概要 (ご参考)

衛生検査器材事業

➤ 衛生検査サービス

- ハードからソフトへ-事業構造の質的転換
物販中心から顧客サービス事業へ
絶対的な競争優位を確立

- 受託検査サービス ● 衛生管理・検査指導



➤ 衛生検査商品(試薬・培地分注品・ディスプレイ製品)

- 新商品の継続投入
顧客の声に基づいた製品開発の促進

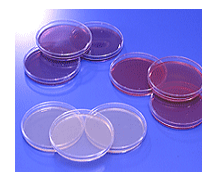


- テレマーケティング
新規開拓+既存顧客の需要掘り起し



- 高収益商品への集中
生培地などの付加価値の高い製品を増産
コスト競争力を大幅に増強

- 液体培地 ● 試薬用サプリメント ● 生培地



半導体資材事業



台湾
安泰科科技股份有限公司



韓国
アテクト코리아

- 世界の主要FPD生産拠点に生産拠点立地、安定的に収益を上げる体制
⇒利益重視の現地運営
- 4K2Kディスプレイの普及
- タブレット型端末製造工程での使用可能性
⇒技術革新による需要の開拓

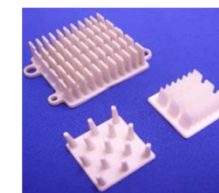


PIM事業

PIM (Powder Injection Moulding) 粉末射出成形

金属やセラミックスなどの微粉末とバインダーの混合物を金型で射出成形する製法
 バインダーを自社開発できる強みを活かし、従前では実現することができなかった寸法精度で、
 超耐熱性や超高硬度などの特性を有する機械・電子部品等を開発・製造

事業展開分野	バインダー※1 フィードストック※2	製品
MIM 金属 射出成形	・スマートフォンパーツ用	<ul style="list-style-type: none"> ・HDD用パーツ ・センサー用電磁部品 ・超光沢製品
CIM セラミックス 射出成形	<ul style="list-style-type: none"> ・装飾品のパーツ用 (例:時計、アクセサリ) ・スマートフォンパーツ用 	<ul style="list-style-type: none"> ・放熱用セラミックス製ヒートシンク 〔金属と同等の熱伝導率〕 〔10倍の熱放射率〕 ・機械摺動部〔高強度・耐熱性〕 ・超光沢製品



※1 バインダー
 金属やセラミックスの粉末を射出成形する際に
 流動性を付与するために不可欠な成形助剤



※2 フィードストック
 金属やセラミックスの粉末とバインダーを混練した後、
 射出成形機に投入する為にペレット化したもの

当資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略などに関する情報は、当資料の作成時点において、当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲内で行った判断に基づくものです。

しかしながら実際には、通常予測し得ないような特別事情の発生または通常予測し得ないような結果の発生などにより、当資料記載の業績見通しとは異なる結果を生じ得るリスクを含んでおります。

当社は、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めてまいります。当資料記載の業績見通しのみにより全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控えになられるようお願いいたします。

なお、いかなる目的であれ、当資料を無断で複製、転送等をおこなわれぬようお願いいたします。

本資料に関するお問い合わせ

株式会社アテクト 管理本部 IR担当

TEL:072-967-7000

E-mail:ir@atect.co.jp